

御殿場

# 十字の園

(題字 鈴木生二)

2007  
No.179号

10

発行／総合福祉施設  
御殿場十字の園  
施設長 上野 貢一

〒412-0023 御殿場市深沢1465の1  
TEL 0550-83-1999  
FAX 0550-82-5189  
http://www.jyuji.or.jp  
e-mail: info@g.jyuji.or.jp

印刷／岳麓印刷株式会社

〔聖句〕喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい(ローマ12:15)



9/15 敬老行事 園遊会

イルド

理事長 平井 章

施設の中庭にアヒルを飼いました。裏庭に連れ出してはアヒルの行進をしました。アヒルの好物はミミズです。沼津まで行ってミミズを確保してきたことも懐かしい思い出です。このアヒルが『夕暮になっても光はある』文林富美子・絵土田セイの本に登場しています。林先生が百歳直前に天に召されました。

本には林先生からの高齢者ケアへのメッセージが宝石のように詰まっています。

「老人看護・老人介護の原点は、この老人の話に耳を傾け、老人の心の整理を援助することなどだとしみじみ思います」はその一つ。

『涙のプリズム』  
お年寄りの涙に光をあててみました。

涙がプリズムになって、七色に光ります。

苦しみ／悲しみ／忍従／犠牲／ゆるし

感謝が：ああーまだございます／希望と

感謝が：それはまるで宝石のように輝いています。

絶版なのが残念です。私の師の一人です。

## 「共に生きる」―老人福祉の原点とは―

御殿場十字の園施設長 上野 貢 一

逆デイサービスが始まって、五年になります。逆デイサービスの意味は、地域から施設に来るのがデイサービスなら、施設から地域に出掛けるサービスを、逆になるので逆デイサービスと呼んでいると理解しています。ただ、この違いの中に、高齢者介護の大切なヒントが隠されているように思います。施設から歩いて十分。地域の方のご好意で、築百年経った民家をお借りして、週三回、利用者三〇五名、職員二名、ボランティアにも参加していただいたりして行っています。時には、ご家族も参加することもあります。十時ごろに出掛け、三時頃に施設に帰って来ます。今年八月に職員から、ボランティアで利用者と一緒に泊まりたいと言った話がありました。昨年も行いましたが、今年も行いたいというのです。ご家族に、

了承を得て、利用者三名、職員二名で、泊まりました。街に買い物に出掛け、一緒に調理をし、お風呂に入り、寝るのです。朝は朝食も一緒に取ります。私も夕食に招待され、ご馳走になりました。そこで感じたことは、生まれも育ちも違う利用者三人、職員も嫁や孫のような二人。そう擬似家族です。共に過ごす時、一体感が生まれるのです。食事がこんなにも楽しいものだと思わい、風呂に入る時間も遅くなるほどでした。ここに、ひよっとしたら、老人福祉の原点があるのではないかと感じました。施設では、包丁を持つことはあっても、買い物に行くことはありません。ジョン・パニエ著「小さな者からの光」の中に、ジャン・パニエが始めたラリシユウ共同体という知的障がい者と健康者が共に暮らすグループホーム

## 「不都合な地球温暖化と森林の働き」

十字の園評議員

臼幸産業㈱ 横山 眞人

八月十七日付け朝刊の一面トップは「熊谷市や多治見市で四十九℃」、山形市の過去最高記録を七十四年ぶりに更新したと伝えていた。また、テレビのニュースでも「八月に入り十七日までに、全国で熱中症により五十人以上が亡くなり、七十五%が高齢者が占められている」と報じ、これも「地球温暖化の影響か？」とキャスターが話していた。

学生時代、農業気象学の講義で年平均気温一℃の上下が農作物の生育へ与える影響について語られていたが、当時は地球が寒冷化しているのではないかと考えられていた。あれから四十年以上が経ち東西冷戦も終結した今、大量破壊兵器によるテロへの恐怖、民族や宗教間の紛争による難民や貧困など多くの問題が現われてきた。

その中で、地球温暖化問題は、一番の緊急性や重要度をもって取り上げられるようになった。多くの気象学者は、地球が温暖化しつつあり、人類の排出した温室効果ガスが大きな原因の一つであると予測している。しかし、その予測に対して現在のところ異論を述べ反論している科学者も少なくない。

温室効果ガスには、水蒸気や二酸化炭素、メタン等があるとされている。このうち短期間で急激に増えた二酸化炭素には、火山活動や山火事など自然現象に起因するものがある。一方、人為的なものとしては石炭火力発電や自動車の排気ガス、工場の排気ガスや熱帯雨林の焼畑農業などがあり、この中では化石燃料の燃焼による影響がもっとも大きいと考えられている。それを裏付けるように、ハワイのマウナロア観測所で測定されている大気中の二酸化炭素濃度は、過去五十年間にわたって毎年上昇を続けている。

一九七〇年代から、環境や開発に関する国際会議は十年ごとに開かれてきた。九十二年にリオ・デ・ジャネイロで開かれた地球サミットでは「リオ宣言」と、この宣言を実行に移すために「アジェンダ21」や「森林原則声明」が合意された。その後、九十七年に京



ムのが載っています。知的障がい者と健常者が共に暮らすこのことの中で、見えてきたものは何か？日本も一昔前は、どこの家にも、子供がいて、高齢者がいる大家族の暮らしがありました。何時の時代から、おそらく高度経済成長のあたりから、急速に家族の分離が始まったように思います。必要とする労働力だけを切り離して、そこに価値が求められて来ました。これから先、もっと一人暮らしの高齢者が増えて来るでしょう。介護保険は、家族介護が前提にあります。成年後見制度の問題等を含め、介護保険では間に合わない問題が予想されています。逆デイサービスの目指すのは、擬似家族です。多くの職員にもこの体験の中で、学んで欲しいものがあります。御殿場十字の園は、まだ、グループホームや、小規模多機能施設を持っていません。これから先の介護の問題、「地域と予防」を含め、どう取り組んで行くかが問わ



れています。先日、市内の中学生と高校生に、福祉のことについて話す機会がありました。同居は生徒の四分の一程度でした。それでも多い方ではないかと思っています。話す機会があれば断らずに出掛けています。次の時代を担う子供達、子供も、高齢者も、障がい者も、共に暮らすことの中にボーヴォールが言う、文明にとって大切なものがあると思うからです。「共に生きる」ことを目指して。

〈在宅福祉便り⑳〉

『お持ち帰り弁当事業について』

管理栄養士 高杉 晶子

お持ち帰り弁当事業は、平成十三年から始まり、今年で六年目を迎えます。デイサービスやショートステイのご利用者を対象とし、帰宅時にお弁当(夕食)を持ち帰っていただくサービスです。

メニューがありますが、いろいろな料理を提供していきたいと考えていますので、揚げ物や和え物(サラダ)、フルーツなどもメニューに取り入れています。

開始当初は平日のみの対応でしたが、ご利用者のニーズに合わせ、現在は年中無休で対応しています。お弁当も電子レンジ対応型に替え、温めてから召し上がっていただくようにしました。また、食事形態に関しては普通食だけではなく、みじん、おかゆの対応も可能となっていますし、希望があればご飯の量も調整しています。

現在利用されている方は一人暮らしや高齢者世帯の方だけではなく、家族と暮らしているけど食事時間が合わないなど、ご利用理由はさまざまです。注文は当日の午前中まで受け付けていますので、必要な時だけ注文していただいても構いません。

肝心のおかずの中身ですが、肉や魚料理をメイン料理とし、野菜も十分摂れるようなメニューにしています。「毎日利用しても飽きないお弁当の提供」をモットーに、見た目にも満足していただけるような献立作成を心がけています。「高齢者の食事」煮物」のイ

在宅高齢者の食事に関する悩みの一つに毎日きちんと食事が摂れないという問題があります。一人暮らしの高齢者や高齢者夫婦のみで生活されている方の中には、食事準備が思うようにできない、などの理由から一日二食で済ませている方や、三食なんとか食べているけど食事内容に偏りがある方がおられるのが現状です。この結果、野菜不足や栄養の偏りが指摘されていま

すが、改善・対策が思うように行われていません。今でこそ宅配弁当のサービスが増えました。まだまだ対応は不十分です。若者のように外食に出かけられれば良いのですが、高齢者になると外食もままなりません。栄養不足が続けば体力も低下し、日常生活に支障もきます。毎日を楽しく暮らしたい、健康的な生活をした、そのために食事は大切です。

食事の準備が面倒になったなあ……と感じたときはぜひ、持ち帰り弁当を利用してください。金額は一食四〇〇円です。皆様に喜んでいただけるようなお弁当の提供に、今後も引き続き努めていきたいと思っておりますのでよろしくお願ひします。



夏から秋にかけて施設の行事が最も多い季節です。

イベント  
盛りだくさん



「夕涼み会」

特養介護士 長嶋友美子

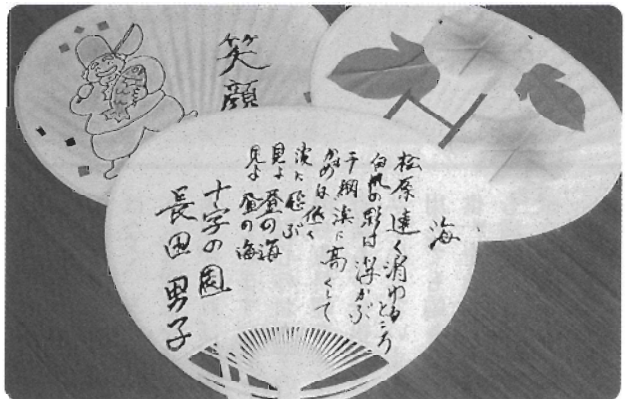
夕涼み会が来る8/2に行われました。あいにくのお天気で、屋内で行われましたが、盆踊りを踊ったり、模擬店でおいしいものを食べたり夏祭りの雰囲気を楽しんでいただけたと思います。クライマックスは花火で、皆さんとても盛り上がりました。

ボランティアの方々や青年団の方、協力して下さった方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

「ふれあい広場」

御殿場デイサービス相談員 宮地 秀明

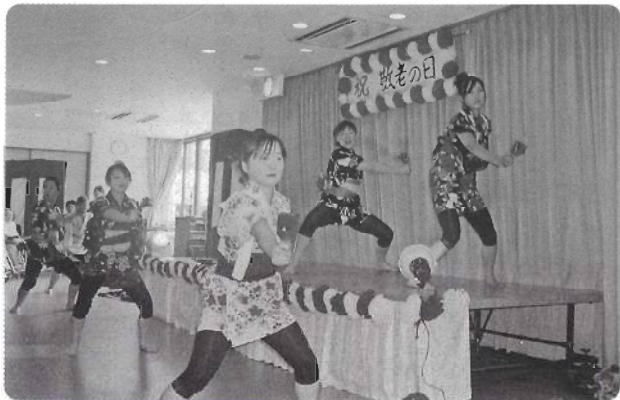
8/8にふれあい広場に参加し、地域の方との交流ができました。あいにくの天気でしたが大勢の方が来て下さいました。当施設では冷やしトマト、パンケーキ、陶芸、手芸等を販売し、来て下さった方に喜んでいただけたと思います。また、今年は初の試みとして、無地のうちわに利用者に絵や習字等書いていただき、それを配布しましたが非常に好評でした。今後も地域の方々との交流の場を大切に、喜んでいただけるよう努力していきたいと思えます。



「園遊会」

特養介護士 大西 佳織

9/15に行われた園遊会では「今までと違うことをしたい!!」と思い、昨年の反省をもとに話し合いをし、施設のことを皆さんに知っていただけるよう利用者展示コーナーを作りました。アトラクションでは太極拳や大道芸の方たちに来ていただき、普段みる事のない感動や笑いを楽しめました。また毎年恒例の施設職員によるよさこいも披露され、今年は女性職員のみということで例年とは違った衣装や振りで、何人もの利用者が涙を流して感動され、うれしく感じました。



きゅうり・ナス・スイカ・大根・とうもろこし・みょうが・そらめんカボチャ・にがうり・花オクラ・ブルーベリー…これらは園芸クラブで今年収穫された作物です。多くの入居者が頂きました。(写真は野菜作りの連人Sさんです。)



八月八日(水)  
新職員等の消火器訓練が中庭で行われました。防災設備業者からの消火器取り扱い説明を受けて、一人一人が体験しました。ケアハウス入居者(男性)も参加いたしました。

入居者の様子 ⑳

ケアハウス  
御殿場アドナイ館



〈余ランティア紹介〉

太極拳カツマタ

勝又さえ子・勝間田公子

私たちが太極拳ボランティアを始めてから早いものでもう二年が過ぎました。最初にお話をいただいた時は私たちにできるのかという思いもありましたが、利用者皆様の健康のためのお手伝いが少しでもできたという気持ちからお引き受けしました。

長江の流れのごとく円滑でよどみない太極拳運動は男女を問わず子供から高齢者の方、病後の方でも無理なく心肺機能を高めることができる中国の伝統武術から生まれた健康法です。楽しくても体力を消耗する運動では年齢と共に難しくなりますが、太極拳は体力を消耗せずに元気になることができます。生涯楽しむことができます。

こちらでは準備体操を行った後、入門太極拳で呼吸を意識しながらゆっくりと八つの動作で体を動かします。そして私たち二人も二十四式太極拳、三十二式太極拳、功夫扇



などを演武し見ていただきました。縁あってこちらで始めた太極拳を通じて皆様と出会い、そしてお付き合いできることが今では私たちにとって大切なものとなりました。月一回の開催ですがぜひお付き合いの方に参加していただき太極拳の良さ、そして面白さを理解し、いつまでも健康を保っていただきたいと思えます。

最後に、皆様がいとも温かい笑顔で迎えてくださることに感謝します。これからもどうぞよろしく末永いお付き合いをお願いします。

ユニット日記

「きままde和み」宿泊体験記

特養副主任 石田 蕪香

トントントン：「ゴーヤーが手際よく切れる音が聞こえてきます。」

ここは施設から近い民家の一軒家、「きままde和み」逆デイサービスとして普段は日中のみ利用しています。今日は利用者三人、職員二人で宿泊するため、夕食の準備をします。ゴーヤーを切っているのは利用者Aさん。その横でBさんは丁寧に慎重に切っている。二人が切ったゴーヤーを豆腐と炒めるのはCさん。ゴーヤーは、気ままde和みの家主さんの畑で取れたもの。豆腐等の材料は、利用者二人でスーパーへ行き購入したものです。スーパーでの買い物中、杖をつき比較的歩行がしっかりしているAさんは段差のところまでCさんの手をとり声掛けしながら降り、その脇でBさんは「ほら、よいしょ！」と掛け声を掛けます。買い物によって何か奇妙な一体感が生まれていました。

さて、本日の献立はゴーヤーと豆腐の炒め物、ちらし寿司、すまし汁です。ご飯が炊き上がりAさんは酢を手にとり混ぜます。そばにいたCさんは誰が言うわけでもなくうちわであおぎだしました。Bさんが職員と作ったすまし汁もできあがり、いよいよ盛り付け。手際よくよその姿は正に「母ちゃん」。園長も加わり職員も含め六人でテーブルを囲みます。普段食べ物をかき込んで食べるCさんは、ゆっくりゆっくり口に運んでいました。急がなくても大丈夫という安心感があったのでしょうか。「おいしいね」と満足気な顔でにっこり笑いました。

夕飯も終り歓談の時、Aさんは子供の頃いかに自分がお転婆だったかということ在意気揚々と嬉しそうに話します。入浴後のCさんは若い頃に戻ったのでしょうか。髪をとかしながら「白髪が増えてきて嫌になっちゃう」とため息を漏らす。翌朝、ソファに座りAさんから髪をとかしてもらっているBさん。「こんないところへ泊まらせてもらってありがとさん」と目を細める。朝食の後片付けも皆で行い十一時に帰園。

今回の宿泊では各ユニットからの参加で日頃交流がないにもかかわらず、お互いが思いやるまで本当に姉妹のように見えたのが印象的でした。この宿泊を他職員もぜひ体験してもらいたいと切に願います。

※逆デイサービス(きままde和み)とは施設の近隣に民家の空き家をお借りして、特別養護老人ホームのお年寄りにその空き家で過ごしていただき、少しでも家庭での雰囲気味わっていただくためのサービスです。「きままde和み」では利用者が職員と一緒に料理をされたり、庭の花を眺められるなど、好きなことをしていただいています。



献金下さった方々

敬称は略させていただきます

6月分

杉並区阿佐ヶ谷地区民生児童委員協議会、目黒区北部第二地区民生児童委員協議会、上野チヤ子、鈴木きよ子、市川紀子、遠藤巨

7月分

富士社会教育センター、堀井多美子、三木キン子、小松智明、秦野民生委員、勝又敬子、西村正子、奥村正典、奥村剛一、平岡眞、竹島春夫、清水国際学園生徒会、角田静恵

8月分

武藤笑子、井上あい子、森文子、高村せつ子、市婦連福祉グループ、滝口近、鈴木頼、大野原建設工業、深沢青年団、鮎沢青年団、佐々木、杉山シモ、丸木進、佐藤正明、ロッキイーワタ、林正尚、小松智明

協力ボランティア

敬称は略させていただきます

6月分

みくりや友の会 山口範子 厚生年金婦人会 隆生会書道 御殿場市赤十字奉仕団 田代順子 ミモザの会 市婦連福祉グループ 市野はつ シヤマム池谷 木洩れ日朗読の会 若葉会 勝又静江 芹澤菊枝 玉穂婦人会 深沢婦人会 東山婦人会 井村弘子

7月分

二聖心高校生 御殿場教会 白倉たえ子 袖保久美子 宮下宗之 勝又町子 菅原幸和田辺良子 富士社会教育センター しょうえい幼稚園 中村孝信 ゆうゆうクラブ 東富士キャンプ場

8月分

みくりや友の会 厚生年金婦

御殿場十字の園 支える会

6月分	6件	38,000円
7月分	12件	132,000円
8月分	18件	137,529円
4~8月分 累計	51件	464,529円

ご献金、ご献品心より感謝申し上げます。

郵便振替口座  
00110-9-98996  
御殿場十字の園 支える会

ご連絡下されば振替用紙をお送りいたします。

人部 御殿場市赤十字奉仕団 隆生会琴 ミモザの会 鈴の会 田代順子 市婦連福祉グループ A K I 美容室 しきなみ短歌の会 洩れ日朗読の会 市野はつ 玉穂婦人会 東山婦人会 深沢婦人会 芹澤菊枝 勝又静江 隆生会書道 井村弘子 太極拳カッツマ 白倉たえ子 杉山和子 野菊寮 シヤマム池谷 山口範子 勝又町子 宮下宗之 渡邊弘子 不二聖心中学生 御殿場教会 韓国舞踊と楽器演奏

8月分  
みくりや友の会 厚生年金婦人部 隆生会書道 御殿場市赤十字奉仕団 鈴の会 田代順子 ミモザの会 市婦連福祉グループ 市野はつ 木洩れ日朗読の会 勝又静江 芹澤菊枝 A K I 美容室 など しこ会 東山婦人会 玉穂婦人会 深沢婦人会 白倉たえ子 隆生会弥生会 井村弘子 印野はざまの会 太極拳カッツマ 高村恵子 野菊寮 渡邊弘子 若葉会 勝又町子 菅原幸和 山口光子 中村孝信 車椅子ダンスの会 高根かしわ会 深沢青年団 東山青年団 鮎沢青年団 旭ヶ丘高校

資産の部		負債の部		摘要		金額
流動資産		流動負債	2,733	利用者等利用料収入		34,886
現金預金	17,088	固定負債	147,259	補助金収入		17,936
未収金	2,374	負債の部合計	149,992	その他		9,692
流動資産計	19,462	<b>純資産の部</b>		事業活動収入		62,514
固定資産		基本金	137,257	人件費支出		15,930
建物	332,353	国庫補助等特別積立金	142,846	経費		26,682
その他の固定資産	61,670	その他の積立金	0	減価償却費		20,395
固定資産計	394,023	次期繰越活動差額	-16,610	その他		-1,142
資産の部合計	413,485	(内当期活動収支差額)	(-5,692)	事業活動支出		61,865
		純資産の部合計	263,493	事業活動収支差額		649
		負債・純資産の部合計	413,485	事業活動外収支差額		-2,011
				特別収支差額		-4,330
				当期事業活動収支差額		-5,692

軽自動車を購入しました!!

この度公益信託市川園社会福祉基金の助成により地域活動支援センターくろっちよで軽自動車を購入しました。今後送迎に外出に活動が期待されます。ありがとうございました。



あとがき

気がつくとも秋も深まり、夏の猛暑も昔のように感じられます。この時期体調を崩しやすいのでくれぐれもご注意を。

高橋